

区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
英文原著	1		S. Uchiyama, T. Sasaki, R. Ishihara, K. Fujiwara, T. Sugo, D. Umeno, K. Saito, High-resolution separation of neodymium and dysprosium ions utilizing extractant-impregnated graft-type particles, J. Chromatogr. A, 2018; 1533: 10-16.	
英文原著	2		S. Komatsu, Y. Ikedo, T. Asoh, R. Ishihara, A. Kikuchi, Fabrication of Hybrid Capsules via CaCO ₃ Crystalization on Degradable Coacervate Droplets, Langmuir, 2018; 34:(13): 3981-3986.	
英文原著	3		S. Asai, Y. Hanzawa, M. Konda, D. Suzuki, M. Magara, T. Kimura, R. Ishihara, K. Saito, S. Yamada, H. Hirota, Rapid separation of zirconium using microvolume anion-exchange cartridge for ⁹³ Zr determination with isotope dilution ICP-MS, Talanta, 2018;185: 98-105.	
英文原著	4		S. Komatsu, H. Kayano, Y. Ando, T. Asho, R. Ishihara, A. Kikuchi, Preparation of Thermo- and Redox-Responsive Branched Polymers Composed of Three-Armed Oligo(ethylene glycol), J. Polym. Sci. A, 2018;56: 2623-2629.	
英文原著	5		Hiraishi Y, Yamaguchi S, Yoshizaki T, Nambu A, Shimura E, Takamori A, Narushima S, Nakanishi W, Asada Y, Numata T, Suzukawa M, Yamauchi Y, Matsuda A, Arae K, Morita H, Hoshino T, Suto H, Okumura K, Matsumoto K, Saito H, Sudo K, Iikura M, Nagase T, Nakae S.IL-33, IL-25 and TSLP contribute to development of fungal-associated protease-induced innate-type airway inflammation.Sci Rep. 2018 Dec 21;8(1):18052	
英文原著	6		Yamaguchi S, Nambu A, Numata T, Yoshizaki T, Narushima S, Shimura E, Hiraishi Y, Arae K, Morita H, Matsumoto K, Hisatome I, Sudo K, Nakae S.The roles of IL-17C in T cell-dependent and -independent inflammatory diseases.Sci Rep. 2018 Oct 24;8(1):15750.	
英文原著	7		Numata T, Yoshizaki T, Yamaguchi S, Shimura E, Iwakura Y, Harada K, Sudo K, Tsuboi R, Nakae S.IL-36α is involved in hapten-specific T-cell induction, but not local inflammation, during contact hypersensitivity.Biochem Biophys Res Commun. 2018 Nov 30;506(3):429-436	
英文原著	8		Suto H, Nambu A, Morita H, Yamaguchi S, Numata T, Yoshizaki T, Shimura E, Arae K, Asada Y, Motomura K, Kaneko M, Abe T, Matsuda A, Iwakura Y, Okumura K, Saito H, Matsumoto K, Sudo K, Nakae S.IL-25 enhances TH17 cell-mediated contact dermatitis by promoting IL-1β production by dermal dendritic cells.J Allergy Clin Immunol. 2018 Nov;142(5):1500-1509.e10.	
区分	番号		発表者名、発表タイトル（題目・演題・課題等）、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Syuuhei Komatsu, Yui Ikedo, Taka-Aki Asoh, Ryo Ishihara, Akihiko Kikuchi, Organic-inorganic Hybrid Core-shell Particles Made From Biodegradable Coacervate Droplets For Bone Tissue Engineering, 2018 Controlled Release Society Annual Meeting & Exposition, New York Hilton Midtown Hotel, New York City, NY, USA, 22-24 July 2018.	
国際学会発表	2		Akihiko Kikuchi, Yota Kosukegawa, Masatoshi Kawase, Syuuhei Komatsu, Ryo Ishihara, Taka-Aki Asoh, Controlled Phagocytosis of Relatively Hydrophilic Core-Corona Type Spherical- or Rod-shaped Particles 2018 Controlled Release Society Annual Meeting & Exposition, New York Hilton Midtown Hotel, New York City, NY, USA, 22-24 July 2018.	
国際学会発表	3		A. Kikuchi, Y. Kosukegawa, S. Komatsu, M. Kawase, T.Asoh, R. Ishihara, Thermoresponsive transformable core-corona type particles for controlled cellular uptake, The 12th SPSJ International Polymer Conference (IPC 2018), Hiroshima International Congress Center, Hiroshima, Japan, 5-7 December 2018.	

国際学会発表	4		R. Ishihara, T. Nakajima, R. Matsui, A. Katagiri, K. Hosokawa, M. Maeda, Y. Tomooka, A. Kikuchi, Design of a Microchip for Extracellular Vesicle Detection toward Point-of-Care Testing, 1st Glowing Polymer Symposium in KANTO (GPS-K2018), Nishiwaseda Campus, Waseda University, Tokyo, Japan, 15 December 2018.	
国際学会発表	5		S. Komatsu, Y. Ikedo, H. Santa, T. Asoh, R. Ishihara, A. Kikuchi, Organic-Inorganic Hybrid Capsules made from Biodegradable Coacervate Droplets for Bone Tissue Engineering, 1st Glowing Polymer Symposium in KANTO (GPS-K2018), Nishiwaseda Campus, Waseda University, Tokyo, Japan, 15 December 2018.	
国際学会発表	6		H. Kawasaki, M. Tominaga, A. Shigenaga, K. Iizumi, T. Baba, A. Otsu, F. Kusube, K. Ikeda, K. Takamori, F. Yamakura, Key role of 6-nitrotryptophan formation in carbonic anhydrase for the onset of atopic dermatitis. The 15th International Society for Tryptophan Research (ISTRYP) Conference, Shiga, Japan, 18-21 september 2018.	
区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文原著	1		*石原 量, 放射線グラフト重合法を利用した標的物質捕捉のための材料設計, KOBUNSHI RONBUNSHU高分子論文集 高分子科学・工学のニューウェーブ, 2018;75:(5):456-467.	
区分	番号		全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文総説	1		*石原量, 猪股祥子, 菊池明彦, ポリメチルシロキサン気体溶解性を利用した自律駆動型マイクロ流体チップ, ぶんせき, 2018;1: 21-27.	
区分	番号		発表者名、発表タイトル（題目・演題・課題等）、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		米津健太, 麻生隆彬, 石原 量, 菊池明彦, 糖認識部位を最表面に導入したスマート診断微粒子の糖応答性制御, 第27回インテリジェント材料/システムシンポジウム, 東京・東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 TWins 2階会議室, 2018年1月10日	
国内学会発表	2		石原 量, 片桐明日香, 中島忠章, 細川和生, 前田瑞夫, 友岡康弘, 菊池明彦, 細胞外ベシクル高感度検出のための表面機能化自律駆動マイクロチップの設計, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	3		小助川 陽太, 川瀬 雅俊, 麻生隆彬, 石原量, ○菊池明彦, コアのガラス転移温度を制御した変形可能な温度応答性コア-コロナ型微粒子の調製及び細胞取り込み挙動, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	4		米津健太, 麻生隆彬, 石原 量, 菊池明彦, 微粒子最表面にフェニルボロン酸を有する糖応答性診断微粒子の血清中における糖応答特性, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	5		菊池明彦, 小助川陽太, 川瀬雅俊, 小松周平, 麻生隆彬, 石原量, 薬物キャリアを指向した感温性微粒子の表面物性と形状が細胞取り込みに与える影響, 第34回日本DDS学会学術集会, 2018年6月21-22日	
国内学会発表	6		菊池明彦 米津健太 小松周平 石原量 麻生隆彬, 生理環境で血糖簡易診断を実現する微粒子の調製, 第47回医用高分子シンポジウム, 2018年7月19-20日	
国内学会発表	7		小松 周平, 池戸 佑衣, 三田 北斗, 麻生 隆彬, 石原 量, 菊池 明彦, 骨再生を指向した生分解性コアセルベート液滴からなる炭酸アパタイトカプセルの調製, 第67回高分子討論会, 北海道・北海道大学 札幌キャンパス, 2018年9月12-14日	
国内学会発表	8		Akihiko Kikuchi, Yota Kosukegawa, Masatoshi Kawase, Taka-Aki Asoh, Ryo Ishihara, Influence of particle shapes and surface property on phagocytic activity of macrophages, 第67回高分子討論会, 北海道・北海道大学 札幌キャンパス, 2018年9月12-14日	
国内学会発表	9		小松周平, 池戸佑依, 三田北斗, 麻生隆彬, 石原 量, 菊池明彦, 骨再生足場としての生分解性コアセルベート液滴-炭酸アパタイト複合カプセルの調製, 第40回日本バイオマテリアル学会大会, 兵庫・神戸国際会議場, 2018年11月12-13日	
国内学会発表	10		片桐明日香, 石原量, 中島忠章, 細川和生, 前田瑞夫, 友岡康弘, 菊池明彦, 表面機能化自律駆動マイクロチップを用いた細胞外ベシクルの高感度検出, 第35回高分子学会千葉地域活動若手セミナー, 千葉・日本大学津田沼キャンパス, 2018年3月14日	

国内学会発表	11	猪股祥子, 石原量, 細川和生, 前田瑞夫, 菊池明彦, UVグラフト重合を利用した表面機能化自律駆動マイクロチップによるmiRNAの特異検出, 第35回高分子学会千葉地域活動若手セミナー, 千葉・日本大学津田沼キャンパス, 2018年3月14日	
国内学会発表	12	松井峻, 石原量, 中島忠章, 片桐明日香, 細川和生, 前田瑞夫, 友岡康弘, 菊池明彦, がん特異的な細胞外ベシクル検出のための表面機能化自律駆動マイクロチップの作製, 第35回高分子学会千葉地域活動若手セミナー, 千葉・日本大学津田沼キャンパス, 2018年3月14日	
国内学会発表	13	三田北斗, 池戸佑衣, 小松周平, 麻生隆彬, 石原量, 菊池明彦, 骨再生をめざした生分解コアセルベート液滴を炭酸アパタイトで被覆した有機-無機ハイブリッドカプセルの調製, 第35回高分子学会千葉地域活動若手セミナー, 千葉・日本大学津田沼キャンパス, 2018年3月14日	
国内学会発表	14	後藤 健, 小沼 勇輔, 小松 周平, 石原量, Glen S. Kwon, 菊池明彦, pH変化によってリン脂質膜破壊能を発現するジブロックコポリマーによるポリオンコンプレックスミセルの調製, 第35回高分子学会千葉地域活動若手セミナー, 千葉・日本大学津田沼キャンパス, 2018年3月14日	
国内学会発表	15	喜種 椋一, 石原 量, 秋山好嗣, 猪股祥子, 細川和生, 前田瑞夫, 菊池明彦, 表面機能化自律駆動マイクロ流体チップを用いたMicroRNAの複数種類同時検出, 第35回高分子学会千葉地域活動若手セミナー, 千葉・日本大学津田沼キャンパス, 2018年3月14日	
国内学会発表	16	上原功己, 石原 量, 菊池明彦, リガンド導入位置を制御した感温性ポリマーブラシとタンパク質の相互作用力の定量, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	17	後藤 健, 小沼 勇輔, 小松 周平, 石原量, Kwon S Gren, 菊池明彦, 膜破壊能を有するpH応答性ジブロックコポリマーによるポリオンコンプレックスミセルの調製, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	18	多湖萌野, 茅野英成, 麻生隆彬, 石原 量, 菊池明彦, 刺激に応答したタンパク質の内包と放出を実現する多重刺激応答性ハイドロゲルの調製, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	19	松井峻, 石原 量, 片桐明日香, 中島忠章, 細川和生, 前田瑞夫, 友岡康弘, 菊池明彦, がん特異的な細胞外ベシクルの検出をめざしたマイクロチップの作製, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	20	池戸佑衣, 小松周平, 麻生隆彬, 石原量, 菊池明彦, 骨再生をめざした生分解性コアセルベート液滴からなる有機-無機ハイブリッドカプセルの調製, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	21	三田北斗, 池戸佑衣, 小松周平, 麻生隆彬, 石原量, 菊池明彦, 生分解性コアセルベート液滴を炭酸アパタイトで被覆した有機-無機ハイブリッドカプセルの調製, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	22	茅野英成, 麻生隆彬, 石原 量, 菊池明彦, 温度変化により疎水性分子を濃縮可能な三分岐オリゴ(エチレングリコール)を主骨格とした高分子の設計, 第67回高分子学会年次大会, 愛知・名古屋国際会議場, 2018年5月23-25日	
国内学会発表	23	佐藤琢哉, 小松周平, 石原量, 菊池明彦, 主鎖にエステル結合を有する感温性分解性ハイドロゲルの調製と分解特性評価, 第67回高分子討論会, 北海道・北海道大学 札幌キャンパス, 2018年9月12-14日	
国内学会発表	24	多湖萌野, 茅野英成, 麻生隆彬, 石原 量, 菊池明彦, がん細胞近傍でタンパク質医薬を放出しうる多重刺激応答性ハイドロゲルの調製, 第67回高分子討論会, 北海道・北海道大学 札幌キャンパス, 2018年9月12-14日	
国内学会発表	25	菊池 明彦, 米津 健太, 麻生 隆彬, 石原 量, 血糖診断のためのフェニルボロン酸を最表面に有する温度応答性微粒子, 第67回高分子討論会, 北海道・北海道大学 札幌キャンパス, 2018年9月12-14日	
国内学会発表	26	後藤 健, 小沼 勇輔, 小松 周平, 石原量, Kwon S Gren, 菊池明彦, pH変化に応じて膜破壊能を示すブロック共重合体から成るPICミセルの物性評価, 第67回高分子討論会, 北海道・北海道大学 札幌キャンパス, 2018年9月12-14日	
国内学会発表	27	片桐明日香, 石原量, 中島忠章, 細川和生, 前田瑞夫, 友岡康弘, 菊池明彦, 細胞外ベシクルの簡易・高感度検出のためのマイクロチップおよび検出プロトコルの検討, 第40回日本バイオマテリアル学会大会, 兵庫・神戸国際会議場, 2018年11月12-13日	
国内学会発表	28	松井峻, 石原 量, 中島忠章, 片桐明日香, 細川和生, 前田瑞夫, 友岡康弘, 菊池明彦, 表面機能化自律駆動マイクロチップを用いたがん細胞由来細胞外ベシクルの検出, 第40回日本バイオマテリアル学会大会, 兵庫・神戸国際会議場, 2018年11月12-13日	
国内学会発表	29	多湖萌野, 茅野英成, 麻生隆彬, 石原 量, 菊池明彦, がん組織環境に応答してタンパク質医薬を放出しうる多重刺激応答性ハイドロゲルの調製, 第40回日本バイオマテリアル学会大会, 兵庫・神戸国際会議場, 2018年11月12-13日	
国内学会発表	30	喜種 椋一, 石原 量, 秋山好嗣, 猪股祥子, 細川和生, 前田瑞夫, 菊池明彦, 表面機能化自律駆動マイクロチップを用いたmicroRNAの複数同時検出, 第40回日本バイオマテリアル学会大会, 兵庫・神戸国際会議場, 2018年11月12-13日	

国内学会発表	31	菊池明彦 小助川陽太 川瀬雅俊 小松周平 麻生隆彬 石原 量, 親水性表面を有する感温性ロッド状微粒子の細胞内取り込み制御, 第4回東京理科大学 総合研究院 再生医療とDDSの融合研究部門シンポジウム 第16回東京理科大学 薬学部 DDS研究センターシンポジウム, 2018年12月12日	
国内学会発表	32	S. INOMATA, R. ISHIHARA, K. HOSOKAWA, M. MAEDA, and A. KIKUCHI, Effect of MicroRNA Supply to Functionalized Surface of Power-free Microchip on Detection Signal Intensity, 第28回日本MRS年次大会, 2018年12月18-20日	
国内学会発表	33	K. Gotoh, S. Komatsu, R. Ishihara, G. S. Kwon, A. Kikuchi, Preparation of pH-responsive diblock copolymers having lipid membrane destruction property and formation of polyion complex micelles, 第28回日本MRS年次大会, 2018年12月18-20日	
国内学会発表	34	菊池明彦 小松周平 池戸佑衣 三田北斗 麻生隆彬 石原 量, 生分解性高分子を用いた有機-無機ハイブリッド微粒子の調製, 2018年度医理工連携研究部門成果報告会 医理工連携研究シンポジウム, 2018年12月22日	
区分	番号	発表者名・著者名、活動内容・タイトル等、掲載・発表情報等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	石原量, その場診断実現へ向けた細胞外ベシクル裸眼検出・簡易解析用マイクロチップの開発, 平成30年度科学研究費助成事業 若手研究を研究代表者として採択	
その他 (広報活動を含む)	2	日本MRS-J年次大会オーガナイザー	